

村井知事の再稼働同意表明に抗議し撤回を求める声明

本日、村井宮城県知事は、須田女川町長・亀山石巻市長との三者会談を行い、女川原発2号機再稼働への「地元同意」を表明しました。

村井知事は、「県民の総意を（国へ）伝えるのが私の役割」と言いましたが、再稼働への同意は断じて「県民の総意」ではありません。県民世論、県民の民意を置き去りにした同意表明に断固として抗議します。

県民の命と健康、幸せな暮らしを守ることが、なによりも大切な知事の仕事であるはずなのに、村井知事は、そのことを二の次にして「国策ありき」で同意表明しました。村井知事が「避難計画と再稼働はリンクしない」と述べ、住民避難計画が不備であることを承知の上で同意表明したことに、特に強く抗議し撤回を求めます。

第一に、女川原発2号機再稼働について県民の意見を聴き取り、県民の意向を確認する場がほとんど持たれませんでした。県民投票条例を二度にわたって否決した上、県議会は請願者の意見陳述さえ拒みませんでした。コロナ禍の中、大幅な定員割れで強行開催された住民説明会では、国や東北電力が木で鼻をくくった回答を繰り返し、住民の疑問や不安はまったく解消されませんでした。

第二に、有識者による安全性検討会においても、県議会においても、そして市町村長会議においても、女川原発2号機再稼働を巡る「熟議」はまったく為されませんでした。それどころか、構成員同士の意見のやり取りさえほとんどありませんでした。安全性検討会の報告書は意見の「羅列」であり、県議会環境福祉委員会の請願審査時間はわずか10分足らずであり、市町村長会議は2時間ばかりの意見表明のみで三者協議に「一任」しました。

このように、県民からの意見聴取も議論もまったくない中で行われた県知事の同意表明が、「県民の総意」であるはずがありません。

第三に、その結果、再稼働の大前提であり、最低限の条件であるはずの「住民避難計画の実効性」さえ担保されませんでした。県自身が行った調査によって、女川原発重大事故時に大渋滞が起き住民避難に3～5日もかかるという結果が出たことに対して、国と県が示した「改善」策は「UPZ住民に屋内退避をお願いする」という、むしろ住民に被曝を強いる内容でした。

さらには、女川原発が「被災原発」であること、古い沸騰水型原発であること等から来る、重大事故時の安全対策上の諸問題の検討も極めて不十分であり、すべて棚上げされたままです。原子力規制委員会による「合格」は原発が安全であることを意味しません。

本日の村井知事の同意表明によって、女川原発2号機再稼働への「地元同意」に決着がつくものではまったくありません。宮城県民は断じて同意していません。

東北電力は女川原発2号機の安全対策工事が2022年までかかるとしており、村井知事が拙速な同意表明をしようとも、少なくともあと2年は再稼働しません。

私たちは引き続き、住民避難計画の実効性の担保を大前提に、真に「県民の総意」に基づいて女川原発2号機再稼働の是非が決されることを求めて活動していきます。

<共同提出団体>

- ・宮城県母親大会連絡会（会長 佐藤 郁子）
- ・女川原発UPZ住民の会（代表 勝又 治子）
- ・生活協同組合あいコープみやぎ（理事長 高橋 千佳）
- ・女川原発の再稼働を許さない！みやぎアクション（代表：鈴木宏一）
- ・宮城県護憲平和センター（理事長：砂金直美）
- ・原発問題住民運動宮城県連絡センター（共同代表：小林立雄 斉藤信一）
- ・東日本大震災復旧・復興支援みやぎ県民センター（代表世話人：綱島不二雄 菊地修）

- ・子どもたちを放射能汚染から守り、原発から自然エネルギーへの転換をめざす女性ネットワークみやぎ（共同代表：小澤かつ 児玉芳江 佐藤郁子 村口喜代 山田いずみ）
- ・新日本婦人の会宮城県本部（会長：佐々木ゆきえ）
- ・日本科学者会議宮城県支部（代表：刈田啓史郎）
- ・宮城県商工団体連合会（会長：三戸部尚一）
- ・宮城県民主医療機関連合会（会長：宮沼弘明）
- ・宮城県労働組合総連合（議長：高橋正行）
- ・日本年金者組合宮城県本部（執行委員長 阿部吉男）
- ・みやぎ金曜デモの会（代表：西 新太郎）
- ・みやぎ脱原発・風の会（事務局長：舘脇章宏）
- ・脱原発仙台市民会議（共同代表：篠原弘典 水戸部秀利）
- ・仙台・羅須地人協会（代表 大内秀明）
- ・カトリック正義と平和仙台協議会（代表 木元範子）
- ・希望あふれる仙台をつくる太白区民の会（共同代表 西沢晴代 阿部重憲 榎森進）
- ・泉病院友の会（会長 千葉勝利）
- ・原発ゼロをめざす塩釜地域連絡会（事務局長 木伏 研一）
- ・放射能から子どもたちを守る栗原ネットワーク（代表：鈴木健三）
- ・船形山のブナを守る会（代表世話人：小関俊夫）
- ・大崎耕土を放射能汚染させない連絡会（代表：若井勉）
- ・放射能から子どもを守る ふるかわ連絡会（会長：鎌内あつ子）
- ・ふるさと黒川の生命と水を守る会（共同代表：千葉勇治、吉田洋一）
- ・シニア・ワーカーズコープ仙台（代表：森田眞理）
- ・放射能から岩沼を守る会（代表：小川栄造）
- ・みんなの放射線測定室「てとてと」（代表 北林康）
- ・女川原発の再稼働に反対する東松島市民の会（事務局長：石垣好春）
- ・原発問題を考える登米市民の会（代表：工藤保之）
- ・女川原発再稼働に反対する会・涌谷（代表：櫻井伸孝）
- ・女川原発再稼働ストップの会・美里（代表：勝又治子）
- ・南三陸原発を考える会（代表：小野寺久幸）
- ・原発の危険から住民の生命と財産を守る会（事務局長：高野博）
- ・女川から未来を考える会（代表：阿部美紀子）
- ・止めようプルサーマル！止めよう核燃料サイクル！女川原発地元連絡会（代表：近藤武文）
- ・女川原発の再稼働を許さない石巻地域の会（代表：松浦健太郎）
- ・女川原発の避難計画を考える会（代表：原伸雄）
- ・さようなら原発いしのまき実行委員会（実行委員長：佐藤清吾）
- ・原発いらない十三浜の会（代表：佐藤 清吾）
- ・いのちと郷土を守る市民の会（会長：川村昭光）
- ・放射能汚染廃棄物の焼却処分に反対する石巻地域の会（事務局長：日野正美）
- ・石巻九条の会（代表世話人：松浦健太郎）
- ・石巻地方労連（議長：色川健一）
- ・石巻民主商工会（会長：菅原正明）
- ・年金者組合石巻支部（支部長：高橋昭義）
- ・河北農民運動連合会（会長：及川英一郎）
- ・新日本婦人の会石巻支部（支部長：榎林由美子）
- ・原発いらない宮城ツユクサの会（代表 松原くに子）
- ・こどもの健康を考える会・いしのまき（共同代表：橋本和良、齋藤みや子）
- ・放射能汚染廃棄物処分を考える河南の会（共同代表：遠藤卓、岡田孝）
- ・女川原発の廃炉を求める会・鹿島台（鹿野文永）